

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日 時】平成28年10月13日（木）午後6時30分～8時55分

【会 場】布部会館

【対象地域】布部・五区・扇山

【出席者】27人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
建設水道部	災害を未然に防ぐため、布礼別川、布部川の整備及び倒木の撤去をお願いしたい。	【市長】10月28日に沿線首長及び議長と連携して、北海道に対して河川整備促進の要望を行うことで進めているが、すでに浚渫を始めているところもある。
建設水道部	東8線川の改修工事が現在行われているが、地域で農業基盤整備事業で客土や暗渠排水の整備を進めていくために、下流側の北海道の河川の整備を早めに進めてほしい。	【建設水道部長】北海道の河川は、富良野市としても危機的な状況にあると感じているので、市と議会が一体となって早急に対応してもらえるよう要望していく。
建設水道部	上五区の西側の基線にある12線橋が通行止めになっているが、復旧はいつになるのか。	【建設水道部長】通行止めから1カ月以上経過しており、市長から上川総合振興局に対して直接、早期復旧の要望を行っている。北海道ではすでに工事の発注は終了しているが、災害の関係で資材が不足し調達に時間がかかっている状況である。
建設水道部	12線橋の歩道に水道のパイプラインが付いているが、歩道橋脚も危険な状況である。	【建設水道部長】仮復旧ができないかなど、早期復旧に向け北海道と協議中である。
建設水道部	11線と12線の間、基線の車線の片側に穴が開いているが、片方だけ穴が開いている状況は、誰が侵入するかわからないのでかえって危険ではないか。	【建設水道部長】現在、看板とバリケードで進入しないようにしており、早期復旧を最優先に考えていきたい。1カ月以内には復旧する予定である。
建設水道部	五区9線と基線の交差部（南御料線）が大雨により砂利が流されている状況にあるが、道路改良などの予定はあるのか。	【建設水道部長】他の地域においても同様の状況となる道路があり、道路改良については限られた予算の中で順次工事を進めているが、地域要望や使用頻度を踏まえ、総合的に判断して計画を進

<p>経済部</p>	<p>今回の台風により布礼別川が氾濫し、農地にも被害があるが市の対応状況を確認したい。</p>	<p>めていきたい。一路線すべての工事は無理でも、部分的に補修するなどの対応も検討したい。 【市長】部分的な補修を検討する。</p> <p>【経済部長】農地の被害対策については、全農家にFAXし、被害状況を把握する作業を行ない、こういった支援ができるか検討するための調査を現在実施している。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>下五区の3線沿いに樋門があり、樋門を移設した際に開発局より発電機とポンプを整備してもらい、市の車両センターに保管している。実際に使おうとしても他の場所で使われていた状況があり、地域の敷地内で保管できるようにしてほしい。</p>	<p>【建設水道部長】他の樋門も含め、市としても計画的に発電機とポンプの整備を考えている。地域で維持管理や保管ができるのであれば対応していきたい。 【市長】今回の台風では、発電機とポンプが不足する事態が発生したことから、今後計画的な整備を進めていく。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>大雨が降ると山の水が流れ、排水もなく水がたまる場所があり、布部市街地への影響も考えられるので対応をお願いしたい。</p>	<p>【建設水道部】現地を確認し、検討していきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>自主防災組織はあるが、実際に災害が起きた時にどう対応して良いのかわからない。地域の住民をどう安全に導くかなどのシナリオが必要と感じている。</p>	<p>【総務部長】阪神淡路大震災を機に、布部地域においては平成9年に自主防災組織が結成されている。市としても、出前講座や避難訓練などで協力するので、世帯数や高齢者数の状況などを勘案しながら、地域で何ができるかを一緒に考えていきたい。 【副市長】市としても、地域の自主防災組織を通じて避難訓練などを実施している。地域住民の意識を高めるため、出前講座も活用していただきたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>中五区において用水が飲み込めない状況があり、改修をお願いしたい。</p>	<p>【建設水道部長】大規模な改修が必要となることから、流末の確保も含め、対応を検討していきたい。</p>

経済部	山側の用水のトラフが倒れている状況がある。	【経済部長】 現地を確認する。
建設水道部	南一号の山から沢水が流れている場所で柵出口が対応していないため、道路の一部が削られているところがある。	【建設水道部長】 現地を確認し対応する。
建設水道部	国の管轄する場所は開発局が頻繁に見まわりをしているが、北海道が管轄する場所はほとんど見回りに来ていないと思う。そういったことも要望で伝えてほしい。	【市長】 河川整備促進の要望とあわせて北海道に伝える。
経済部	新規就農者の畑に市道排水のあふれた水が入る状況があった。新規就農者が頑張れるよう応援していただきたい。	【経済部長】 すべての新規就農者を応援していく。
経済部 総務部	将来を見越した富良野の利点を活かした産業を誘致する考えはあるのか。	【市長】 富良野の基幹産業は農業と観光である。企業はあらゆる利点や条件により参入してくるが、富良野市は内陸にあるため、企業誘致には厳しい環境であり、農業と観光に結びつけた企業誘致を考えなければならない。現在、ホテル業で数件話があるが、農業の6次産業化とどう組み合わせしていくか市内部で検討中であり、企業が来ることにより雇用も確保することができる。大学誘致という考え方もあるが、就職先がなければ学生が来ないことが予想され、行政の投資も莫大であるとともに、学生が都会へ就職してしまう状況であれば意味がない。20年前に設置された看護学校は、現在は協会病院などの看護師を確保する上で非常に重要な学校であり、こういった大学などの誘致であれば良いと考えるが、現実的には難しいと考えている。
建設水道部	布部地区の市道の舗装を計画的に行っているが、あと2区間残っ	【建設水道部長】 地域要望や使用頻度を踏まえ、総合的に判断し

建設水道部	<p>ているので対応をお願いしたい。</p> <p>子どもの安全を考えた道路や歩道の整備や補修をしてほしい。マンホールのところがガタガタの箇所があり、子どもが車道を通っている状況である。</p>	<p>を進めていきたい。</p> <p>【建設水道部長】道路パトロールで確認をしているが、市全体のそういった場所を含め、計画的に進めていきたい。</p>
総務部	<p>農村地域にも光回線を整備してほしい。</p>	<p>【企画振興課長】光回線未整備地区を整備した場合、約12億5千万円の経費がかかる。昨年、農村地域を対象にアンケート調査を実施し、約36%の方の回答のうち、約29%の方が整備されれば加入したいとの回答があった。今後の人口減少や加入率を考慮した中で、学校や公共施設などの拠点までの整備を考えている。その場合の経費は約1億7千万円を試算しており、国の補助金を活用した整備を検討している。拠点まで整備した際は、付近の方は光回線が使用できるが、エリア外の方については、無線などで対応を今後検討していく予定である。</p>
総務部	<p>JR根室線のコンテナ輸送は農家にとって重要な路線である。また「乗って守ろう」だけでなく、臨時でイベント列車の企画も必要ではないか。乗り継ぎなど列車時刻が不便なため、乗りやすい環境も必要ではないか。</p>	<p>【市長】北海道が交通体系のあり方を考えていない状況があり、空港や列車など北海道全体の交通体系を考えていかなければならない。島ノ下駅を廃止するという連絡を受けているが、地域住民とは別の方法での支援に向けて現在協議中である。根室線は人が乗るだけでなく、貨物輸送もあるため無くすことはできないと考えている。また、イベント的なものについては、滝川市、赤平市、芦別市など各町が乗ってもらうための取り組みを考えていかなければならない。今後、JRが維持困難な路線を発表するが、市町村、北海道、国と連携して対応を考えていく。</p>
総務部	<p>大学誘致は、定住性はないと思うが、若者人口を継続して確保できるのではないか。私立大学を誘致すれば、近隣からの通学によ</p>	<p>【市長】地元の定着率が低く、学校の運営費が多額になるため行政が行うべきではないと考えるが、私立大学の誘致については機</p>

建設水道部	<p>りJRも守ることにつながるのではないか。</p> <p>都市計画について、ある土地が工業用地から住宅用地に変更になったが、市として目的があって用途を変更したのか。</p>	<p>会があれば対応を考えたい。</p> <p>【建設水道部長】経過を整理し、個別に説明したい。</p>
建設水道部	<p>富良野駅前の駐車場が足りないのではないか。ちょっとした用事で行っても停めることができない。ホテルの駐車場となっているところは市の土地ではないのか。</p>	<p>【建設水道部長】ホテルの駐車場については、土地区画整備事業で、もともとホテルが所有していた土地と等価交換したものである。</p> <p>【副市長】市の駐車場も確保しているが、現在、バスレーンの一部を市民が停めることができないか北海道と協議中である。</p>
建設水道部	<p>駅前公園のトイレから観光案内までの道路を駐停車禁止にすることはできないか。人の横断も見られるので、横断歩道を作ることにはできないのか。</p>	<p>【建設水道部長】駐停車禁止は、公安委員会との協議となる。カーブしている場所に横断歩道を作ることにはできないので、何らかの方法で注意喚起に努めたい。</p>
総務部	<p>人口減少問題は時間がかかるので、効果的な施策を優先的に行うためにも、議会が特別委員会を設置して、行政と連携を図りながら取り組んでほしい。</p>	<p>【市長】人口減少問題に早急的な対策はないが、企業誘致を進めることにより、働く場所をつくり、若者やU・Iターンを受け入れる状況づくりに取り組んでいかなければならない。基幹産業の農業においては、新規就農者を着実に増やしていき、また観光においては、ホテルなどの企業誘致で働く場所を確保していくことが必要である。特別委員会については、議会と相談しながら必要な状況に応じて考えていきたい。</p>